

地域包括支援センター 初任者研修



～地域包括支援センターの機能・役割や最新動向などについて学ぼう！～

後援：兵庫県看護協会、兵庫県介護支援専門員協会

センターのあり方や役割、三職種におけるチームアプローチの重要性についてわかりやすく学びます。本研修ではセンター業務の基本となる「総合相談支援業務」と「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」を中心に、地域包括支援センターに関連する制度や総合事業等の最新動向についても、講義とグループワーク（意見交換）を交えて理解を深めます。

新人職員の方はもちろん、ベテラン職員の方でも改めて地域包括支援センターの業務や役割などについて理解を深め、振り返りができる内容となっています！

日時 平成29年5月15日（月）9:30～16:45

会場 兵庫県福祉センター（大会議室203）

対象 兵庫県内の地域包括支援センターに従事する社会福祉士、保健師等、主任ケアマネジャー、サブセンター・ブランチ・行政職員等

参加費 ①社会福祉士会員: 4,000円 ②一般: 8,000円

主催 兵庫県社会福祉士会（地域包括支援センター支援委員会）

テキスト 『地域包括支援センター運営マニュアル～地域の力を引き出す地域包括ケアの推進をめざして～平成27年6月発行』
長寿社会開発センターホームページで購入してください。

研修 内容

- 講義
「総合相談支援業務」
「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」
「総合事業などの最新動向」
- グループ討議（意見交換）

講師

土屋 幸己

公益財団法人さわやか福祉財団
戦略アドバイザー（社会福祉士）

<経歴> 1981年淑徳大学社会福祉学部卒業。

知的障害児施設、特別養護老人ホーム、知的障害者通所授産施設、知的障害者更正施設、療育事業コーディネイター、静岡県富士宮市地域包括支援センター長を経歴。2015年10月から現職。静岡県社会福祉士会所属。



先着
70名

